

# 家庭学習の手引き

仙台市立西中田小学校

家庭学習は、学校で学習したことをしっかりと身に付けるために、また、自ら学ぶ習慣を身に付けるためにとても大切なものです。

小学校のうちに机に向かう習慣が今後の家庭学習に大きな影響を与えます。今のうちに身に付けさせましょう。

## 1 家庭学習のさせ方

- ①勉強を始める前にテレビやゲームを消したり、机の上を片付けたりして学習するための環境を整えさせてください。
- ②担任から出る「音読カード」や「宿題」を最初にさせてください。
- ③時間が余ったら、自主勉強に取り組みましょう。

### 自主勉強の例

- ア 国語（漢字の練習、言葉の意味調べなど）
- イ 算数（今まで習った計算の復習など）
- ウ 次の学習に向けての予習
- エ 今までの学習の復習
- オ 理科の学習（植物や昆虫の観察、太陽や月、星の観察など）
- カ 社会の学習（都道府県の名前、歴史上の人物、地図記号など）
- キ 読書（ただ本を読むだけでなく、感想を短くまとめる）
- ク 日記や作文（一日の反省やできごとについてまとめる）
- ケ 体力づくり（なわとびなど）

- ④勉強が終わったら、次の日の準備を必ずさせてください。

## 2 時間のめやす

低学年（1・2年生）・・・20分から30分  
保護者の方が見届けることが大切です。

中学年（3・4年生）・・・40分から50分  
自ら机に向かう習慣を付けることが大切です。

高学年（5・6年生）・・・60分から70分  
家庭学習の時間を生活の中にきちんと位置付けることが大切です。

### 3 家庭学習における保護者の役割

#### ①基本的な生活習慣

当校の児童の実態をみると、就寝時刻が一定でなかったり起床時刻が遅い傾向があります。テレビを見る時間も全国の平均よりやや長いようです。

毎日の生活の中で、早寝早起き、朝食を含めた規則正しい食事、朝の排便などの基本的な生活習慣を確実に身に付け、1日の生活リズムをつかませることが重要です。ご家庭で子供の生活のリズムを見直し整えてください。

#### ②学習時間の確保

塾、習い事、スポーツなど、子供たちはいろいろとやる人が多いと思いますが、当校の児童は宮城県の平均と比べると学習時間が短いようです。時間を決め、「必ず机に向かう」習慣を身に付けさせましょう。「何時から何時まで勉強する」ということを、ご家庭でよく話し合っ、無理のないように時間設定をしてください。

#### ③学ぶための環境づくり

テレビを付けながら勉強しても、効果は上がりません。お子さんが落ち着いた学習環境で学習できるように、各家庭で工夫したり話し合ったりしてください。

#### ④見届け・励まし

子どもが学習したことにできるだけ目を通し声をかけたり、ほめたり励ましたりすることで、お子さんはどんどんやる気を出します。コメントを書いてあげたり、スタンプを押してあげたりなどの見届けをお願いします。見届けは、低学年だけでなく中学年や高学年の児童にも大切なことです。また、お子さんの様子を把握しながら、できるだけ一緒に取り組んでくださるようお願いいたします。

#### ⑤学校との連携

お子さんの学習の様子で気になることは、小さいことでも担任にご相談ください。